

区で実施した住民アンケート

みなさまが、日ごろ感じている赤羽駅周辺の魅力や課題、まちづくりを進める上で大切にしたい価値観やまちの課題解決に必要な取り組み等について聞かせていただくことを目的に実施いたしました。

Q1 大切にしたい価値観や将来像は？

- 1 都心に通う便利な交通機能を維持しながら、暮らしやすいまちをつくっていくこと
- 2 子育て世代や高齢者など幅広い世代にとって暮らしやすいまちをつくっていくこと
- 3 商業発展のまちとして商業の魅力を強化し、活力にぎわいを高めていくこと

Q2 まちの課題解決に必要な取り組みは？

- 1 火災や水害に強いまちづくりを進めること
- 2 まちの魅力を活かした商業施設等をつくり、活力にぎわいを高めていくこと
- 3 歩きやすく楽しめる歩行者の安全な通行空間をつくっていくこと

その他赤羽駅周辺のまちづくり全般についてのご意見

調査結果の詳細はWebでご確認ください

現状・問題点
客引きが迷惑・怖い／治安の改善してほしい／せんべろに魅力を感じない／スーパーが欲しい／自転車のマナーが悪く歩行者にとって危険を感じる／公園の維持・整備 など

将来像
赤羽の魅力・個性を生かしたまちづくり／災害に強いまちづくり／きれいで清潔なまち／多世代が暮らしやすいまちづくり／商業の魅力を強化してほしい／タワマン等の高層化に反対 など



対象者：赤羽1～3丁目、赤羽南1丁目、赤羽西1丁目内に1年以上居住している18歳以上の区民範囲内 18歳以上人口：14,431人⇒信頼度95%の必要回答数：374人
周知方法：対象者の中から無作為に抽出した1,452人に対して調査票を送付 調査期間：8月26日(月)～9月6日(金) 回答合計：490人(郵送：318人、web：172人)

市街地再開発事業の各地区の現況

赤羽一丁目第一地区

- 令和6年1月31日に、東京都知事より赤羽一丁目第一地区市街地再開発組合の設立が認可されました。
- 令和6年5月9日に、組合による地域住民の方を対象とした、事業概要の説明会を開催しました。説明会では、事業の目的、整備イメージや施設計画の概要などについて説明がありました。

※今後の検討により、施設計画及びスケジュールは変更となる場合があります。



第一地区施設イメージパース

赤羽一丁目中央地区

赤羽一丁目第二地区と第三地区の準備組合は、令和5年度より意見交換会を重ね、このたび合併することが決まり、令和6年10月29日に「赤羽一丁目中央地区市街地再開発準備組合」の設立総会が開催されました。



赤羽一丁目の再開発事業ホームページ



お問い合わせ先

北区拠点まちづくり担当課 電話：03-3908-7186
Fax：03-3908-1276 E-mail：kyotenmachi-ka@city.kita.lg.jp

赤羽駅周辺地区 まちづくりだより

第3号

令和6年12月

赤羽PRESS

発行：北区拠点まちづくり担当課

北区ホームページ検索
『赤羽駅 まちづくり』



オープン
ハウス型

赤羽駅周辺地区
まちづくり基本計画に関する

説明会開催のお知らせ



現在、区では赤羽駅周辺のまちの大きな姿としての将来像を示す「赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画」の策定を進めています。

このたび、これまでの議論の経過のまとめを報告する「オープンハウス型説明会」を開催いたします。当日は、説明パネルをご覧いただき、ご質問やご意見をお伺いいたします。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、ご関心のある方はぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催日時

12 / 15 日
SUN

15:00～21:00

12 / 16 月
MON

15:00～21:00

開催時間内は
いつでもご来場いただけます

場所

赤羽会館 4階小ホール



まちづくり基本計画策定検討会のご報告

まちづくり基本計画策定の目的

赤羽駅周辺のまちづくりの目標やまちづくりの方向性を定め、まちの将来像としての「大きな姿」を示すことを目的とします。

また、基本計画で定めることとしていた、具体的な土地利用や施設整備の方向性、その実現方策や事業推進体制等については、次年度以降の検討体制の中で、具体的な議論を行う予定です。

まちづくり基本計画

「大きな姿」(将来像)に
つなげるために定めること

課題の共通認識
まちづくりの目標
まちづくりの方向性

次年度以降の検討内容

全体 重点
まちづくり誘導指針 + まちづくり整備計画
(土地利用・基盤整備) (実現化手法)

小学校の改築方針や公共施設整備の整備方針

※『赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画策定検討会』は設置要項の第1条により、組合施行により事業化が検討され、大規模な土地利用転換が見込まれる、北区赤羽一丁目の市街地再開発事業による赤羽駅周辺地区のまちづくりの推進に当たり、区立赤羽小学校の教育環境の確保・充実を伴う駅周辺における将来的なまちづくり像を明らかにすることを目的に設置されています。

第6回、第7回検討会の概要

第6回検討会

開催日時 令和6年8月1日(木)
9:45~12:00

赤羽駅周辺地区の「まちの成り立ち」や「上位計画」、「現状や問題点」などを振り返り、「取り組むべき課題」や「大切にしたい価値観」について共通認識をもつために意見交換を行いました。

※検討会の記録は、検討会終了後1か月を目処に北区のホームページに記載していますので、そちらもご覧ください。

QRコードよりご覧いただけます→

赤羽駅周辺のまちの課題と魅力、まちづくりをする上で大切にしたい価値観や、魅力を増すために必要だと思う機能や空間についてグループでご議論いただきました。



第8回検討会を行いました

開催日時 令和6年11月18日(月) 14:00~16:00

第8回検討会では、グループワークで意見交換した内容をとりまとめ、赤羽駅周辺における『まちづくりの目標』や『まちづくりの基本方針』『重点区域におけるまちづくりの進め方』などについて事務局から提案し議論を行いました。

まちづくりの目標【案】

1 人と人がつながる
にぎわいにあふれたまち



2 様々な世代が
元気に暮らせるまち



3 安心・安全で快適に過ごせる
ウォーカブルなまち



まちづくりの基本方針【案】

震災・水害に強い市街地の形成

建物の
防災性の向上

震災や水害に
備えた道路や
公共空間の整備

地域住民と
来街者を守る
環境整備

まちの魅力を高める公共空間の整備

赤羽の顔づくり

緑あふれる
オープンスペース
の整備

ウォーカブル
に資する
環境整備

利便性の高い交通環境の整備

公共交通機関利用者の
乗換え環境の整備
とアクセス性の向上

東西をつなぐ
車両・歩行者
動線の強化

駐輪場整備等
による歩行者の
通行環境の改善

東京の北の玄関口にふさわしい都市機能の集積

都市機能・
ゾーニング
の再構成

多様な暮らし
を支える居住
環境の整備

賑わいのある
魅力的な商業
空間の整備

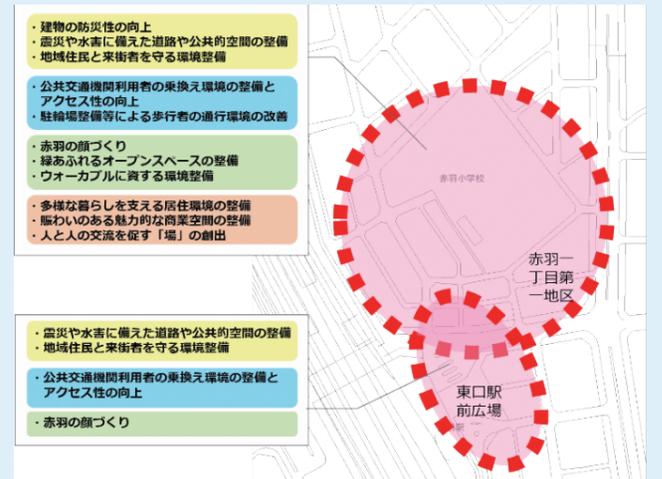
人と人との
交流を促す
「場」の創出

重点区域におけるまちづくりの進め方【案】

重点区域では、取り組むべき多くの課題があるとともに、市街地再開発事業の動きがあることや赤羽小学校が改築の時期を迎えている状況などを踏まえ、今後、まちづくりに短期的・重点的に取り組むエリアを、改めて「重点区域」として位置づけます。

重点区域の範囲について ▶▶

まちづくりの目標や基本方針を実現するためには、それぞれの街区で取り組みを進めるよりも、赤羽小学校や東口駅前広場を含めた区域全体で取り組みを進めることが、より効果的であると言えるため、「重点区域」の範囲は、現時点で市街地再開発事業の動きがある各街区、赤羽小学校及び東口駅前広場を含む範囲とします。



この「重点区域」においては、事業区域の大きくくり化を念頭に、公共施設整備を含めた、短期的かつ一体的なまちづくりを図ることとし、具体的な整備イメージや実現化方策等は、次年度以降の検討内容である、まちづくり整備計画で明らかにしていきます。